

鹿北の教育の歩み 主な教育実践

H
2
5
S

□鹿北小学校開校

・広見小・岩野小・岳間小統合 交流活動始まる

□インクルーシブ教育システム構築へ

・山鹿市、3年間の研究指定を受ける

H
2
7
S

□小学校運動部活動社会体育へ移行

□中学校部活動再編へ

・部活動再編委員会立ち上げ、部活動再編協議、再編計画作成

□文部科学省委託 3泊4日防災教育キャンプ

□インクルーシブ教育システム構築成果発表会

H
2
8
S

□国立教育政策研究所 教育課程センター教育課程研究指定校事業「校種間連携」1年目

・研究主題決定、研究組織立ち上げ、研究計画作成

・小中学校9年間の教育の目指す子ども像作成

・鹿北中学校区保小中連携カリキュラム作成

・鹿北版学習過程スタンダード実践

・鹿北版UD化チェックリスト作成 学びの姿作成

□部活動再編始まる

□小中合同学校運営協議会発足 コミュニティースクールへ

H
2
9
S

□国立教育政策研究所 教育課程センター教育課程研究指定校事業「校種間連携」2年目

・小中連携・・・乗り入れ指導、行事連携、日課表すり合わせ

・地域連携・・・地域学校協働活動、地域行事への主体的参加

・自治力育成・・・縦割り班活動、生徒会活動活性化

・学力向上・・・鹿北版学習過程スタンダード実践、中学生学習サポート活動

・体力向上・・・小中合同体力づくり、小中連携・地域連携重視の部活動

・インクル・・・すまいる連絡会、UD化チェックリスト活用、サポート教室開設

□まほろば保育園開園

H
3
0
S

□山鹿市「小中一貫教育」モデル校指定（1年間）

□9年間の連続した学びの再構築

・「6・3制」から、ゆるやかな「4・3・2制」への移行

□特別活動推進

・話し合い活動充実、なかまづくり、児童会・生徒会の連携強化

□PTA活動における小中連携推進